

待機児童解消アクションプラン

本市では、今後3年間に実施する主な保育所整備等の施策を待機児童解消アクションプランとしてまとめました。これにより約2,150人分(2号認定子ども約1,420人分、3号認定子ども約730人分)を確保し、保育の質を低下させることなく、待機児童の解消を目指します。

待機児童解消アクションプランを速やかに実現させるため、専門的知識を有する職員によるワーキングチーム(WT)を立上げ、全庁を挙げて取り組みます。

平成27年度から平成28年度当初までの取組

【A 保育の受け皿の拡大】

私立保育所1か所(80名)の開設
私立小規模保育事業所の7か所(114名)の開設
私立保育所の定員変更による受入増(20名)
保育所等の定員外入所枠の増加(76名)
認可外保育施設運営支援

等

【B 認定こども園移行促進、その他】

幼稚園における長時間預かり保育に対する支援
認定こども園佐竹台幼稚園(45名)の開設
小規模保育事業との受入れ連携施設に対する改修費支援
小規模保育事業卒園児への幼稚園入園料支援

等

【C 保育人材確保】

保育士の宿舍借上費への支援
保育補助者の雇用のための支援
ハローワークとの連携による保育士の確保

待機児童解消アクションプラン

緊急に実施する方策

[平成28年(2016年)10月までに]

A 私立保育所増築による定員増(約40名)

A 公営住宅を活用した小規模保育事業所の誘致(約70名)

A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(約120名)

C 私立保育所等の保育士確保に係る支援

C ハローワーク等とのタイアップによる保育士確保策の実施

短期的な方策

[平成29年(2017年)4月までに]

A 高野台小学校敷地の一部を活用した3歳以上児の公設民営による期間限定の約60名規模の認可外保育施設の設置

A 私立保育所開設・増築による定員増(約200名)

A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(約240名)

B 認定こども園吹田第一・吹田南幼稚園の設置(約90名)

B のびのび子育てプラザでの市立認定こども園用のバス送迎ステーションの設置

中期的な方策

[平成31年(2019年)4月までに]

A 南千里庁舎敷地の一部を活用した私立保育所の創設(120名以上)※平成30年(2018年)4月開設予定

A 南千里市民プール跡地の一部を活用した私立保育所の創設(120名以上)※平成31年4月開設予定

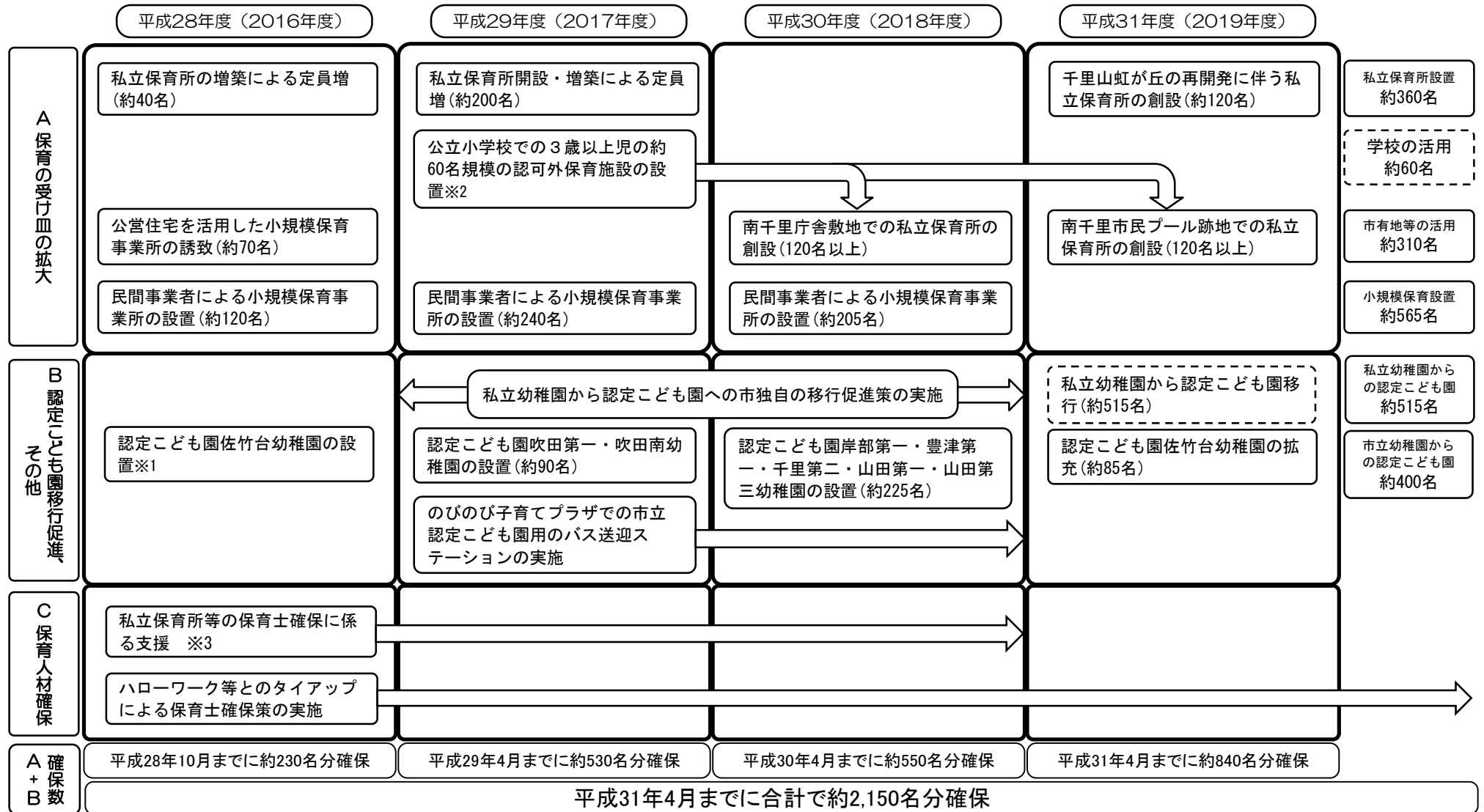
A 千里山虹が丘の再開発に伴う私立保育所の創設(約120名)※平成31年4月開設予定

A 民間事業者による小規模保育事業所の設置(約205名)

B 私立幼稚園から認定こども園への市独自の移行促進策の実施(約515名)※平成29~30年度まで

B 認定こども園岸部第一・豊津第一・千里第二・山田第一・山田第三幼稚園の設置及び認定こども園佐竹台幼稚園の拡充(約310名)

待機児童解消アクションプランのスケジュール

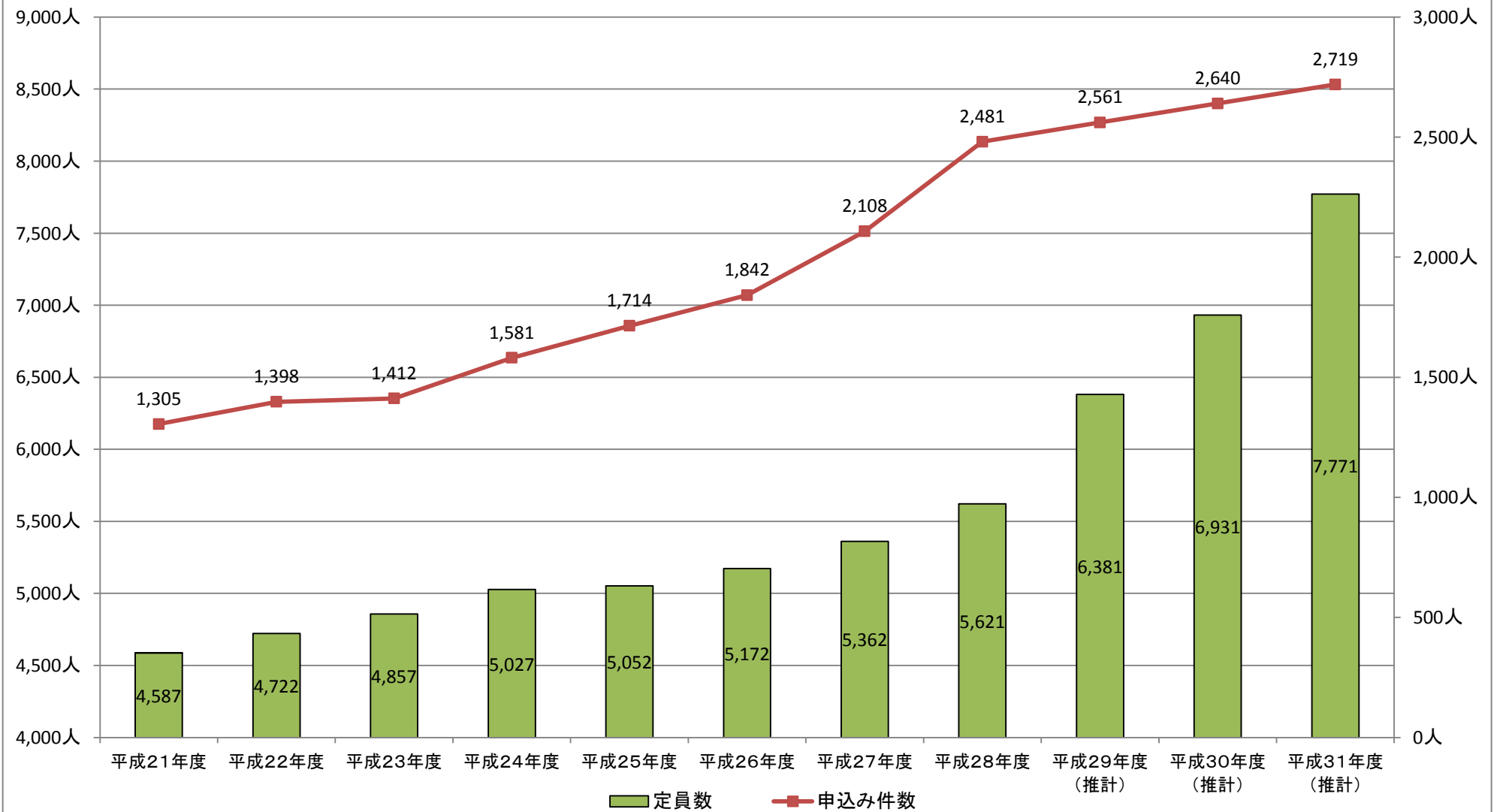


※1 認定こども園佐竹台幼稚園については、平成28年4月開設のため、確保数には含めていません。

※2 高野台小学校の認可外保育施設については、新たに設置する南千里庁舎敷地や南千里市民プール跡地での私立保育所の創設までの限定的な実施であることから、確保数には含めていません。

※3 私立保育所等の保育士確保に係る支援については原則3年間とし、国の施策の動向や確保状況により終期を検討します。

利用申込み件数と定員数の推移



※事業計画での確保すべき数は8,173人であり、平成31年度(推計)の7,771人の他に広域利用・幼稚園利用等の402人が含まれます。

定員数の内訳の推移

